

日和田町内会長協議会を対象に「流域治水に関する現地視察会」を実施

開催目的・概要

- 流域治水の取組へのさらなる理解・親しみをさせていただくため、郡山市住民（日和田町内会長協議会）を対象に、国・県による現地視察会を実施。
- 「阿武隈川緊急治水対策プロジェクト」での河道掘削や上流遊水地群整備の状況とともに阿武隈川流域の流域治水の取り組みについて説明。
浜尾遊水地および上流遊水地群整備地を見学し、遊水地の役割や下流の水位低減効果等について理解を深めた。

日時・対象

- 日時：令和6年12月16日（月）9：00～9：45（バス車内にて事業説明）、9：45～11：00（現地見学）
- 場所：浜尾遊水地（須賀川）、上流遊水地群整備地（鏡石・矢吹・玉川）
- 参加人数：郡山市民9名、郡山市日和田行政センター職員1名

実施状況

➤参加者の主なコメント・質問

- ・これまで、自分が住んでいる場所の上流に遊水地があることをよく知らなかった。今回の視察会を通して遊水地について勉強していきたい。
- ・住民の移転が多く、大変な事業である。
- ・実際に現地を見ることにより、事業の大変さを認識した。
- ・遊水地整備後の効果を期待したい。

- ・遊水地整備後に作物を育てられるようになるのか。
- ・地内橋梁は1箇所ずつで足りるのか。



▲現地見学の様子（第二遊水地）